

指標の意義

・廃用症候群や合併症を予防・改善し、早期社会復帰につなげる。

指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間：1ヶ月毎 ・調整方法：全病棟を対象とする(回復期リハ病棟含む)

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	リハビリテーションを実施した退院患者(PT、OT、STいずれか)	当月退院患者のうちリハビリを実施した患者 DPCデータを使用する場合、様式1の存在する患者のEファイルの各リハビリ点数コードを用いて算出できる。ただし、一般病棟以外(回復期リハ病棟など)の算出方法については工夫が必要。
分母	退院患者数	

考察

【2012年 年間数値報告】

最小値13.14% 25%値26.63% 中央値33.69% 75%値47.55% 最大値93.07%

回答病院：74病院中、未回答月もあるが73病院が回答している。

【考察・分析】

2011年よりも最大値で15.35%、中央値5.34%、最小値6.52%、いずれもアップしています。新規参加は14病院あります。昨年もデータを提出していた60病院のうち、昨年より実施率が下がったのは7病院でした。しかし、それらの病院も大幅に低下したわけではなく0.14%～4.9%と少しの差でした。どの病院も他と比較することにより、取り組みが方針化され目標が明確になってきている現れ、と言えるのではないのでしょうか。

さらに、病床数100床未満を1群、100～199床を2群、200～299床を3群、300床以上を4群として、規模別で中央値をみると1群51.50%、2群34.02%、3群34.28%、4群28.15%となり1、2、3群で全体の中央値を上回っています。このうち7病院で70%以上の平均実施率でした。月によっては100%実施している病院もありました。実施率の高

い病院は慢性期医療を担い、リハビリテーション医療に特化しているなどの特徴があり、その機能が明確になっていると思われます。4群の中央値は全体の中央値よりも5.54%低くなっています。これは病床規模が大きくなることで機能が増え、病院内機能分化を進めていることが主な要因と思われますが、疾病構造も実施率に影響を与えるため、次年度からは算出方法の変更を予定しています。

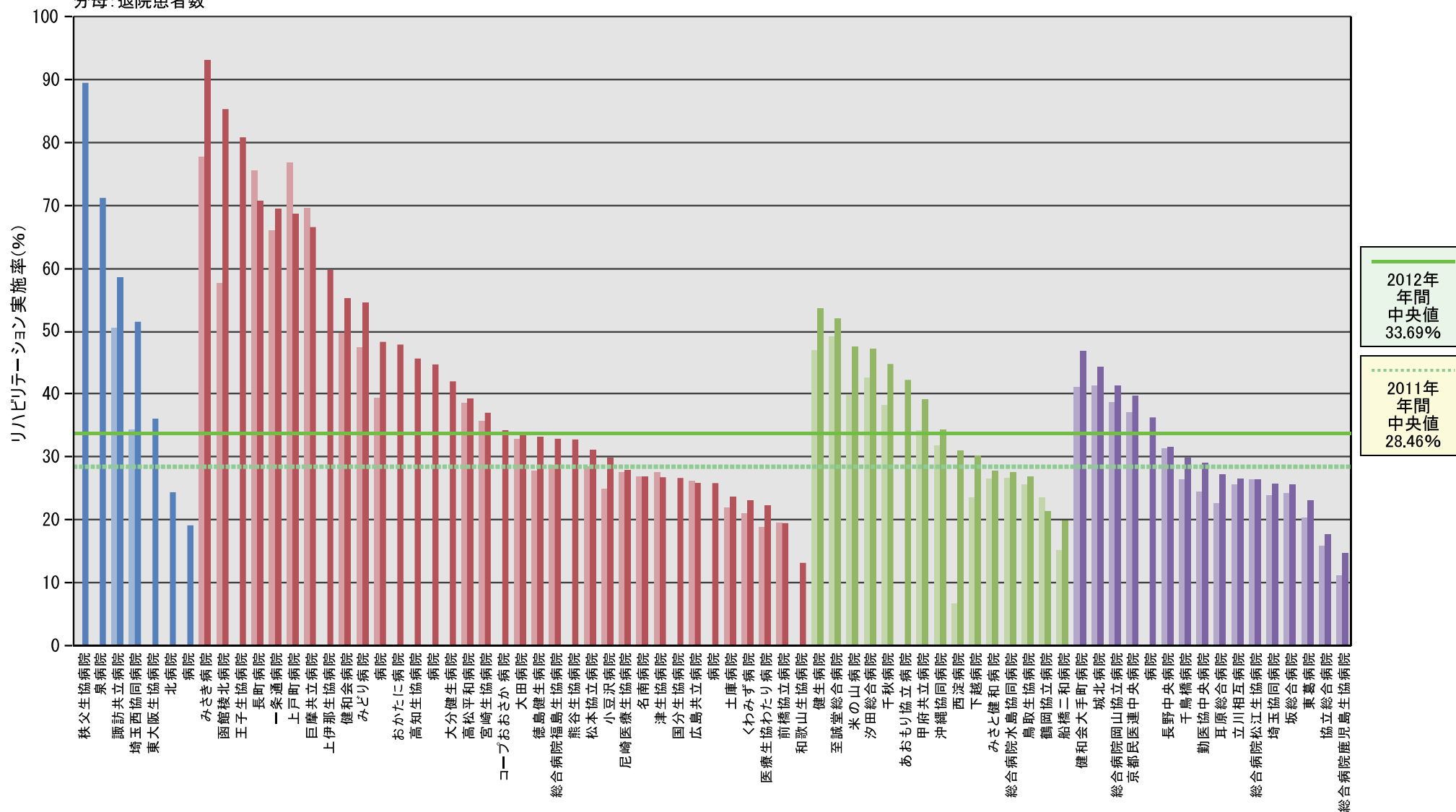
すでに急性期へのアプローチを方針化し、急性期病棟へのセラピスト専属配置を決めた病院や、365日リハを開始した病院など、それぞれの病院機能を活かした取り組みが始まっています。

指標9	D)退院患者数		リハビリテーションを 実施した退院患者 (PT、OT、STいずれか)		リハビリテーション実施率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	719	740	176	215	24.45	29.06
一条通病院	120	116	79	80	65.97	69.41
函館棲北病院	72	76	41	65	57.67	85.28
健生病院	336	360	158	193	46.94	53.66
あおり協立病院	—	239	—	101	—	42.22
坂総合病院	547	566	133	145	24.22	25.64
長町病院	69	60	52	43	75.54	70.64
泉病院	—	55	—	39	—	71.14
鶴岡協立病院	192	213	45	46	23.61	21.38
至誠堂総合病院	147	155	72	81	49.09	52.04
医療生協わたり病院	221	207	39	46	18.79	22.23
前橋協立病院	254	255	50	50	19.59	19.45
埼玉協同病院	650	643	156	166	23.94	25.75
埼玉西協同病院	82	72	28	37	34.29	51.50
熊谷生協病院	—	52	—	17	—	32.75
秩父生協病院	—	20	—	18	—	89.45
船橋二和病院	464	417	70	83	15.19	19.86
みさと健和病院	475	467	126	130	26.56	27.83
小豆沢病院	122	139	30	42	24.95	29.93
大田病院	256	252	84	85	32.88	33.69
東葛病院	439	446	90	103	20.37	23.08
立川相互病院	574	573	147	152	25.60	26.57
王子生協病院	—	156	—	126	—	80.80
汐田総合病院	247	244	105	115	42.58	47.22
下越病院	302	296	71	89	23.56	30.19
城北病院	228	226	94	100	41.35	44.35
甲府共立病院	485	471	166	184	34.26	39.13
巨摩共立病院	107	101	75	71	69.54	66.51
長野中央病院	504	498	158	157	31.38	31.58
健和会病院	226	224	112	124	49.69	55.17
諏訪共立病院	92	93	46	55	50.45	58.48
松本協立病院	321	312	91	97	28.46	31.11
上伊那生協病院	—	88	—	52	—	59.75
みどり病院	104	116	49	63	47.40	54.50
協立総合病院	672	653	107	116	15.90	17.77
北病院	—	57	—	14	—	24.37
名南病院	161	167	43	45	26.93	26.92
千秋病院	135	131	51	59	38.20	44.77
津生協病院	125	128	34	34	27.57	26.74
京都民医連中央病院	488	536	181	213	37.12	39.75

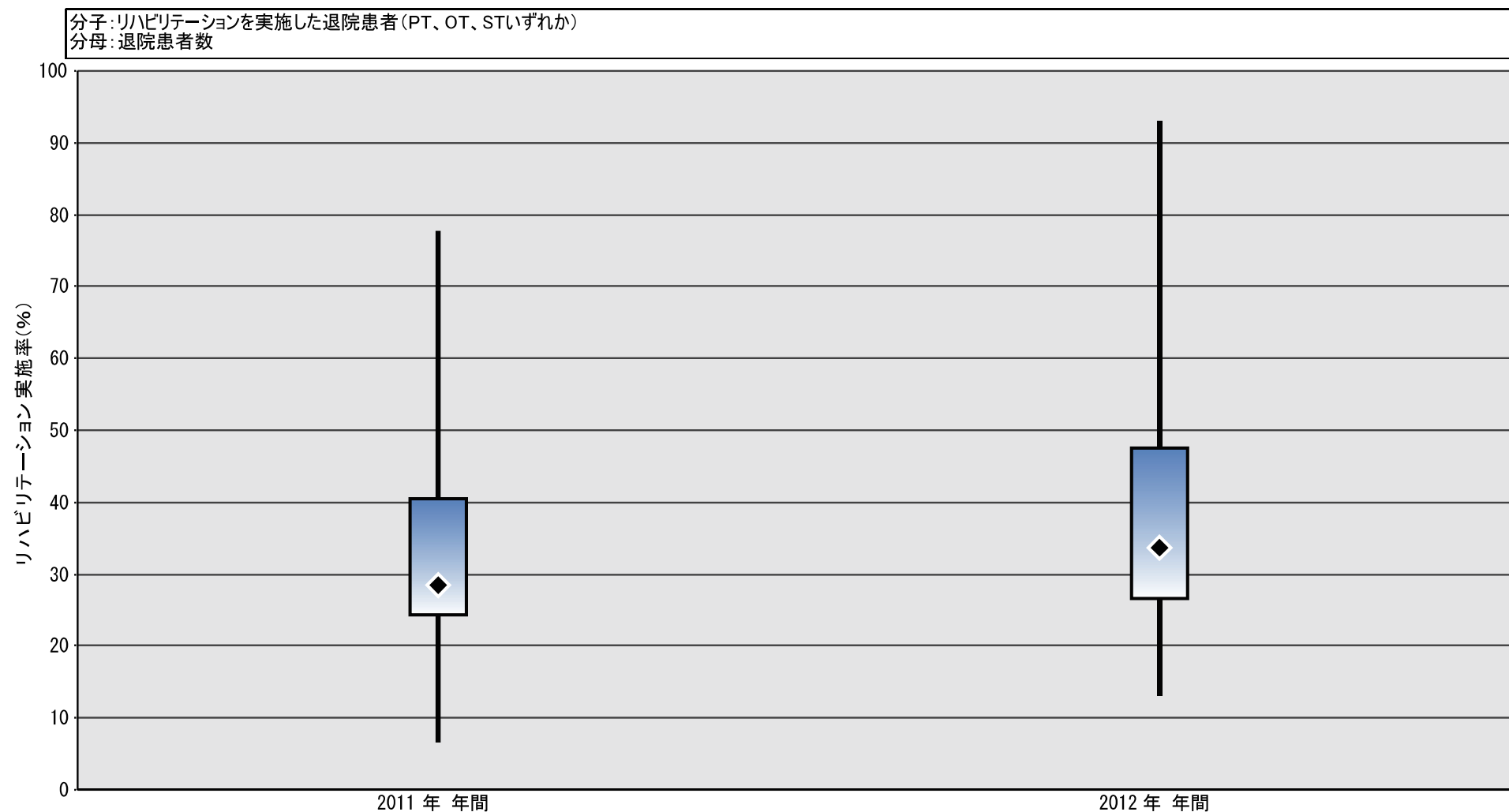
指標9	D)退院患者数		リハビリテーションを 実施した退院患者 (PT、OT、STいずれか)		リハビリテーション実施率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	—	91	—	33	—	36.10
西淀病院	246	246	16	76	6.62	31.00
耳原総合病院	678	733	154	200	22.67	27.24
コープおおさか病院	—	187	—	64	—	34.24
尼崎医療生協病院	314	315	87	88	27.60	27.94
おかたに病院	—	120	—	58	—	47.85
土庫病院	332	324	73	77	21.99	23.70
和歌山生協病院	—	149	—	20	—	13.14
鳥取生協病院	267	268	68	72	25.59	26.86
総合病院松江生協病院	285	296	76	78	26.37	26.40
総合病院水島協同病院	296	316	79	87	26.61	27.59
総合病院岡山協立病院	321	343	124	142	38.64	41.37
総合病院福島生協病院	163	171	47	56	28.71	32.88
広島共立病院	278	282	73	73	26.12	25.87
徳島健生病院	128	131	36	44	27.77	33.23
高松平和病院	197	199	76	78	38.51	39.25
高知生協病院	—	105	—	48	—	45.61
健和会大手町病院	588	587	241	275	41.08	46.89
千鳥橋病院	468	477	124	143	26.41	29.93
米の山病院	197	202	79	96	39.90	47.55
みさき病院	29	31	22	29	77.72	93.07
上戸町病院	109	104	84	71	76.76	68.67
くわみず病院	162	173	34	40	21.00	23.13
大分健生病院	—	96	—	40	—	42.00
宮崎生協病院	141	158	50	58	35.68	36.99
総合病院鹿児島生協病院	451	453	52	67	11.17	14.72
国分生協病院	—	173	—	46	—	26.63
沖縄協同病院	634	640	202	219	31.81	34.28
	—	122	—	32	—	25.82
	—	452	—	—	—	—
	—	111	—	21	—	19.10
	—	94	—	42	—	44.71
	—	589	—	210	—	36.28
	128	131	51	63	39.42	48.28
最小値					6.62	13.14
25%値					24.34	26.63
中央値					28.46	33.69
75%値					40.49	47.55
最大値					77.72	93.07
	人	人	人	人	%	%

指標9: リハビリテーション実施率

分子: リハビリテーションを実施した退院患者 (PT、OT、STいずれか)
分母: 退院患者数



指標9： リハビリテーション実施率



リハビリテーション実施率		
最小値	6.62	13.14
25%値	24.34	26.63
◆ 中央値	28.46	33.69
75%値	40.49	47.55
最大値	77.72	93.07
● 自病院	(なし)	(なし)